

さがみはら地球温暖化対策協議会会員対象 「こもれびの森を体験してみよう」報告

開催日時：2022年1月16日（日）

集合場所：木もれびの森 イヌシデ広場

参加予定者にコロナ感染者が出て、身近なことになりました。それもあって4名の参加となりました。朝気温が下がって、霜柱ができました。

9時 イヌシデ広場・集合、ラジオ体操、北村対策部長からご挨拶をいただきました。その後、E・B地区森内散策しまし



た。説明役をベテラン会員林善右衛門さんが担当。面白い詳しい説明がありました。休憩10分取りました。

覚えたら楽しいかなという木には、名札がついています。

10時15分 のこぎりで木を伐る。硬い木だったので、ちょっと大変でしたが。玉切りは、チェーンソーを使用しました。



10時45分 薪割りの実習です。玉切りした幹を、斧で薪割り。やはり台において作業した方が切れるみたいですね。自分の足に落ちてこないようにと思うと、注意が頭をよぎります。



11時15分 薪を束ねるのも久しぶりでした。お持ち帰りになりました。

コロナ感染症で、作業時間が取れなくなり、草が繁茂していました。最近では、下刈り（草を刈ること）を重点政策として行ってきました。そのおかげで、林内は見通しができて林立する木々をよく観察できるようになりました。カシワハシグマによるナラ枯れの被害状況も把握しやすくなりました。ナラ枯れ木の伐木後、空き地にコナラ・クヌギの苗を植えて再生を図るのが急務です。

参加いただき、ありがとうございました。

